

I 調査の概要

I 調査の概要

1. 調査目的

この調査は、市政に関する市民の考え方を把握し、今後の市政運営の基礎資料を得ることを目的とする。

2. 調査項目

この調査の調査項目は以下5項目である。

(1) 属性について

性別、年齢、職業、家族構成、住宅状況、居住年数

(2) 防災に関する普段からの意識や備えについて

どのような災害の危険性があるか知っているか、防災訓練や防災講演会などに参加したことがあるか、参加したことがない理由、災害に対する準備として実施していること、災害に関する情報の取得方法

(3) 識字について

どの程度新聞を読んだり手紙を書いたりできるか、文字の読み書きに不自由されている方の状態、読み書きに不自由されている方のために取り組むべきこと、識字問題への取組の充実度、識字問題への取組の重要度

(4) 子どもファーストの取組について

子どもの権利条約について知っているか、どのような権利が大切だと思うか、「子どもの権利」が守られていると思うか、「子どもの権利」を守るために必要なこと、どのような相談窓口があれば相談しやすいと思うか、地域の子どもの関わり、子ども・若者の意見がまちづくりに反映されていると思うか、子ども・若者が市に意見を伝えやすい方法や手段、子ども・若者の居場所は充実していると思うか、子ども・若者の居場所に求める要素、子どもを生き育てやすいまちだと思うか、子どもを生き育てやすいまちとなるために有効な施策

(5) 墓地の利用について

お墓を所有または利用しているか、所有または利用しているお墓の形態、お墓の継承についてどのように考えているか、新たにお墓を所有または利用する場合に希望するお墓の形態、新たにお墓を所有または利用する場合に重視する内容

3. 調査設計

- (1) 調査地域 東大阪市全域
- (2) 調査対象 市内在住の満 18 歳以上の市民
- (3) 標本数 2,700 人
- (4) 抽出方法 住民基本台帳による等間隔抽出法
- (5) 調査方法 郵送調査法（督促状 1 回発送）及びインターネット回答方式の併用
- (6) 調査期間 令和 7 年 8 月 20 日（水）～9 月 10 日（水）

4. 回収結果

- (1) 配布数 2,700 票 (100.0%)
- (2) 回収数 1,317 票（郵送 899 票 インターネット回答 418 票）
(回収率 48.8%)
- (3) 有効回収数 1,317 票（郵送 899 票 インターネット回答 418 票）
(有効回収率 48.8%)

5. 報告書の見方

- (1) 集計結果は、小数点第 2 位を四捨五入しており、表記値と計算値との演算誤差が生じることがあるため、回答比率の合計が 100.0%とならないことがある。
- (2) 複数の回答を可能とした質問では、比率の合計が 100.0%を超える場合がある。
- (3) 比率 (%) は、その回答数を母数として算出している。
- (4) 「その他」の具体内容は、複数回答している場合があるため、件数の合計が回答者数を超える場合がある。
- (5) 図中の「n」は、有効回答者総数を示し、比率は、「n」を 100.0%として算出している。
- (6) 本文中、表やグラフに次のような表示がある場合、複数回答を可能とした質問である。
MA% (Multiple Answer) = 回答選択肢の中から当てはまるものを 2 つ以上選択する場合